問合せ窓口

0120-480740

受付時間：10 時～18 時（平日のみ）

https://nastent.co.jp/

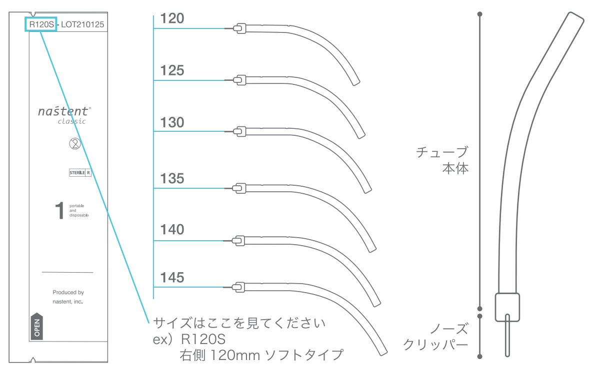
ナステント　検 索

ナステント株式会社
東京都新宿区西新宿4丁目14番7号

IM-001B

ナステントとは

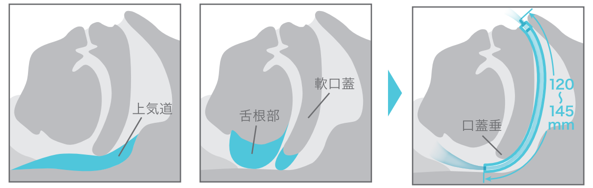
ナステント は鼻から挿入するチューブ状の一般医療機器です。チューブの先端は軟口蓋（のどちんこ付近）にまで到達。呼吸の確保を助ける効果があります。



なぜ、最初に長さの測定が必要なのか？

ナステントクラシックは、気道を確保するために、口蓋垂までの長さが必要です。必要な長さには個人差がありますので、測定が必要になります。

気道が閉塞する仕組み　　**ナステント挿入時**



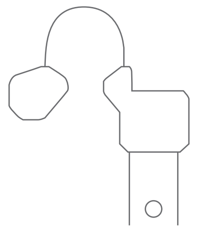
肥満により上気道が狭窄又は閉塞されます。

顔の骨格や加齢によって舌根部や軟口蓋･口蓋垂が狭窄又は閉塞されます。

ナステントが口蓋垂まで達することで気道が確保されます。

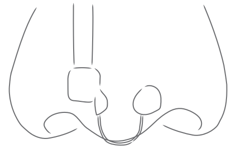
【使用上の重要な注意事項】

- 初めてご使用の方や使用方法がわからない方は医療機関にご相談ください。
- 本品の使用時には十分な室内の加湿を行ってください。
- ナステントを直接つまんで装着しますので、感染予防の為に両手の指を石鹸で十分に洗って清潔にしてから開封してください。
- 本品の開封前に包装を確認し、異常がある場合には使用しないでください。
- 装着前に、ナステントの正しい形状を確認ください。ノーズクリッパーの U の字が重要です。 変形していると正しく固定できませんので、決して使用しないでください。
また、衛生的に使用いただくために、潤滑剤が付着しているナステント先端部分には、なるべく触れないでください。



※イラストは右鼻用

- 本品は開封後速やかに使用し、使用できなかった場合は、廃棄して新しいものを使用してください。
- 装着した時の最終形はノーズクリッパーが確実に鼻柱で固定されていることがとても重要です。ゆるんでいるとしっかり固定できません。また、ゆるんでいると不快感から無意識のうちに外してしまうことがあります。



※イラストは右鼻に挿入した場合の
イメージ図

- 本品挿入後､鼻で呼吸し通気していることを確認してください。鼻呼吸をして苦しいと感じたら、鼻腔内で折れている可能性がありますので、再度挿入しなおしてください。
- 起床後にナステントが見当たらない場合はベッド（寝床）周辺を入念に探してください。もし､どうしても見つからない場合は早急に医療機関を受診してください。体内に留置した場合､レントゲン撮影で確認できます。
- 万一、誤って飲み込んでしまったとしてもナステントを構成する材質は有害ではありません。通常数日後に排便中に排泄されますが、念のため医療機関にご相談ください。

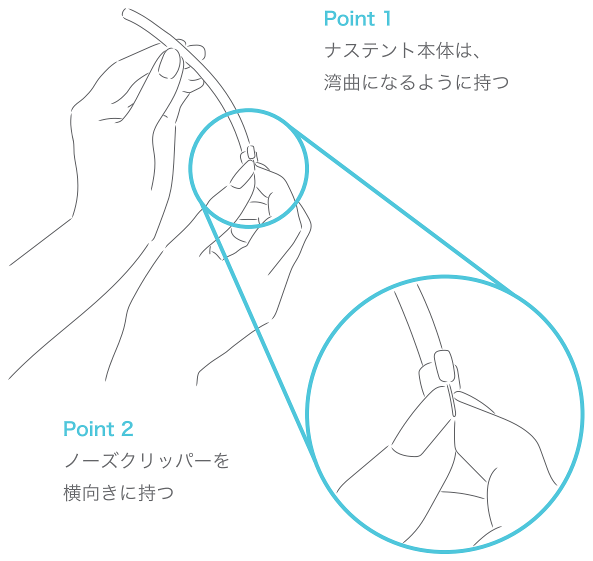
Q&A

Q. 装着しようとしたら、鼻の奥に痛みを感じました。

A. 特に鼻に問題がないのに痛みを感じる場合、多くは装着方向を間違えていたり、急いで無理な力をかけてしまっていることが痛みの原因です。特に鼻の上面にチューブが当たっていないか、ご注意ください。
使い始めは使用マニュアルや動画をよくご覧の上、ゆっくり装着してください。
炎症や傷など、鼻の粘膜の状態によっては痛みを感じる方もいらっしゃいますので、その場合は症状が治まるまで、ご使用はお控えください。

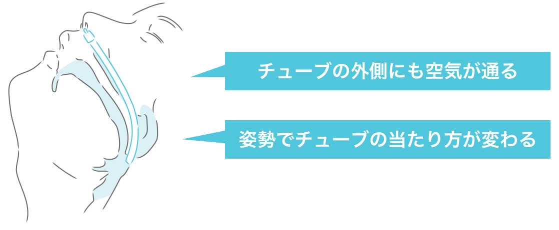
持ち方で、挿入のしやすさがかわります

<正しい持ち方> 例：左鼻用



Q. 装着はできたのですが、のどに違和感があって眠れそうにありません。

A. 使い始めの数日間は、特に唾液を飲み込むときにチューブが気になってしまう方が多いようです。
装着後すぐに横になることで、姿勢と重力の関係で喉の違和感は軽減されます。まずはそのまま寝てみることをおすすめします。
それでも違和感が残る場合は、使用しているナステントが長すぎる可能性が考えられますので、ひとつ下のサイズをお使いください。



Q. チューブの中に鼻水が詰まったりしないでしょうか？

A. ナステントは、チューブの中を通して呼吸しているので、鼻呼吸がしやすくなるという商品です。粘度が高い鼻水の場合は、多少の詰まりが発生する可能性があります。
チューブの外側にも空気が通るので、仮にチューブが詰まったとしても呼吸が妨げられることはありません。

Q. ナステントを挿入することで、ホコリが体内に入りやすくなりませんか？

A. ナステントは、鼻腔を完全に覆ってしまうことはありません。そのため、ナステントを挿入しても鼻毛の機能は保持できます。

Q. 先端が見えない場合はどうしたらよいですか？

A. 口腔内が狭くなっている場合は、ナステントの先端が見えにくい場合があります。口腔内が狭いこと自体が、イビキや無呼吸を発症しやすい原因です。ナステントの先端を確認するには、鏡の前で、ペンライトで口腔内を照らしながら、アーと発することで、口腔内が見えやすくなります。

naśtent® classic

ナステント®クラシック

使用マニュアル

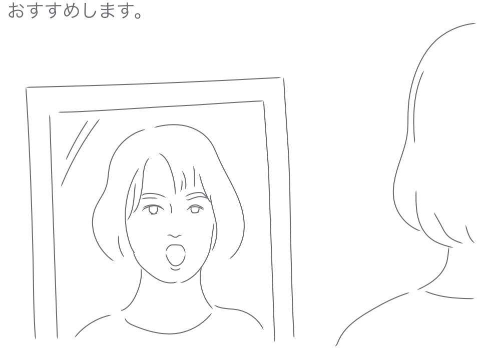
ご使用に際して、この説明書を
必ずお読みください。
また、必要な時に読めるように
大切に保管してください。

**ご使用に際しては
最新の情報を
下の QR コードより
ご確認ください。**

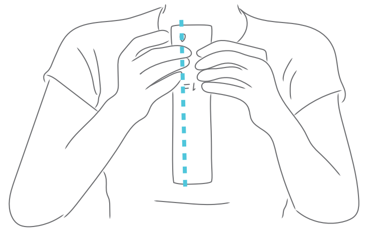
▼

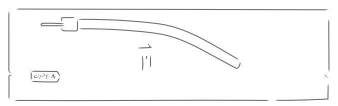
お取扱いの手順

01｜ **鏡とペンライト（携帯のライト等でも可能）、ティッシュを準備してください。** あらかじめ、口の中を確認しておくことをおすすめします。

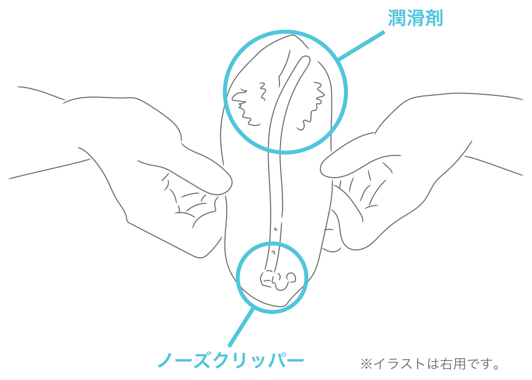


02｜ **手を清潔にし、開封口からゆっくりと開けてください。** 開封前にアルミパウチを確認し、異常が見られた場合には使用しないでください。なお、アルミパウチには開封しやすいようにあらかじめ線を入れています。



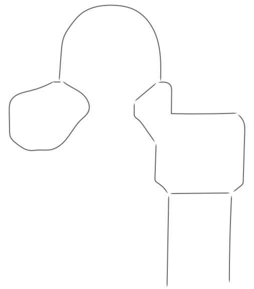


03｜ **パッケージを開封し、ナステントの先端に潤滑剤が塗布してあることを確認してください。** 潤滑剤が塗布されていない製品は使用しないでください。また、開封後直ちに使用できなかった場合には新しいものを使用してください。

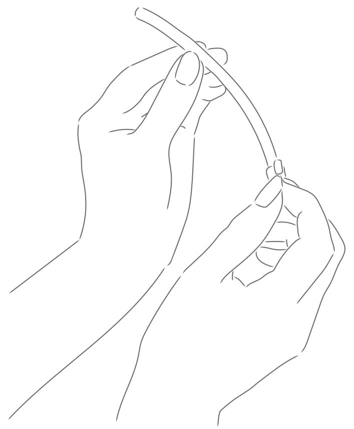


04｜ **パッケージからノーズクリッパーを持ち上げて、ナステントを取り出してください。**

05｜ **装着前に、ナステントの正しい形状を確認ください。クリッパーの U の字が重要です。変形していると正しく固定できませんので、決して使用しないでください。**

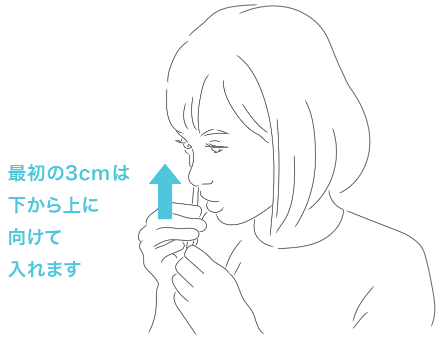


06｜ **下図のように、ナステントを持ちます。（2 つ穴が開いている方を上にしてください）この際、衛生的にご使用いただくために、潤滑剤が付着しているナステント先端部分には、なるべく触れないでください。**

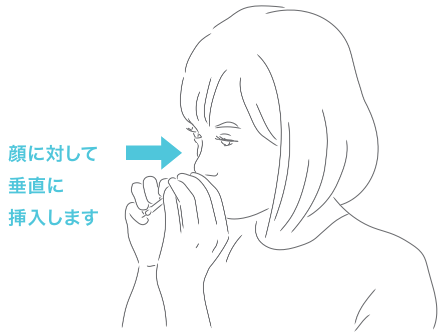


07｜ **ナステントを挿入します。** 鏡を見て、状況を確認しながら入れてください。

08｜ ①顔はまっすぐか、やや下向きの状態を維持してください。最初の 3cm 程度は下から上に向けて入れてください。



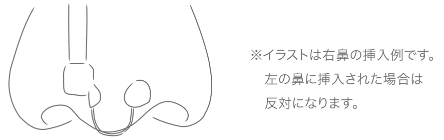
②その後、顔に対して垂直にゆっくり入れてください。



09｜ **鼻孔（鼻の穴）から口蓋垂（のどちんこ）付近まで挿入します。最初は多少の違和感があります。**

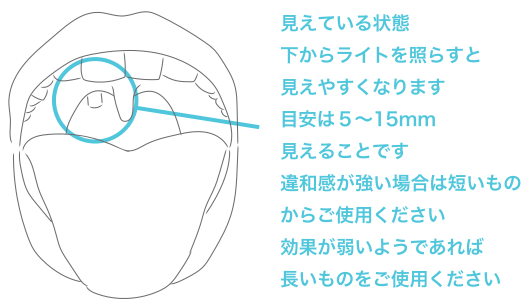
> **挿入する途中に、涙が出てきたり、鼻水が出やすくなる可能性があります。鼻粘膜が敏感な人はくしゃみが出る可能性もあります。これは、ナステントを異物として認識する生体現象ですので、問題ありません。**

10｜ **ナステントチューブ本体を全て挿入し、下図のようにノーズクリッパーが鼻柱から外れないよう確実に固定してください。また、ナステントを挿入していない方の鼻孔を押さえてナステントが通気していることを確認してください。**



11｜ 口を開けて、口蓋垂の後ろにナステントの先端の位置を確認してください。

①口を開けて、口蓋垂の後ろにナステントが見えない場合は、意識的に舌を下にするか、「あー」と発することで、舌が下がりますので、ナステントを確認することができます。それでも確認できない場合は、ナステントが口蓋垂まで達していないため、短いです。ただし、体に順応させるためそのままお休みいただくことも可能です。
②口を開けて、口蓋垂の後ろにナステントが見えた場合は、最適な長さですが、違和感を確認してください。最初は多少の違和感はございます。違和感はナステントを３〜４日使用すると慣れます。



12｜ 使用したナステントは鼻粘膜を傷つけないようにゆっくり外してください。

13｜ **使用後は廃棄してください。ナステントクラシックは 1 回使い捨てです。**

下記の URL もしくは右の QR コードより
使用方法の動画がご覧いただけます

https://nastent.co.jp

2022 年 2 月 1 日 作成（第 5 版）